

ASEAN・インド月報

(2016 年 11 月)

目 次

■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別） . . . 8

■アジア主要国・地域の主要経済指標比較 . . . 13

1. インドネシア

10月26日、2017年度予算が成立

10月26日、2017年度予算（会計年度は1～12月）が成立した。歳入は1,750兆ルピア（2016年度補正予算比▲2.0%）、歳出は2,081兆ルピア（同▲0.1%）と、当初の財務省予算案からいずれも小幅に引き上げられたものの、2016年度補正予算と比較すると予算規模は縮小した。財政赤字は330兆ルピア、名目GDP比2.41%と、2016年度補正予算の同2.35%と略同程度を見込んでおり、スリ・ムルヤニ財務相もコメントしているように、前提となる2017年の実質GDP成長率が前年比+5.1%と低めに設定されたことも合わせて、総じて現実的な予算編成であった。

歳出入の内訳を見ると、租税特赦による臨時収入を踏まえても、税込全体では1,499兆ルピア、前年比▲2.6%と保守的な見積りが示された。歳出サイドでは、電力補助金の削減が盛り込まれた一方、政府債務が累増する中で支払利息は同+9.9%の拡大を見込む。注目のインフラ投資向け予算は、公共事業・国民住宅省を中心に、2016年度の317兆ルピアから同387兆ルピアへ増額されたほか、地方政府への割り当て予算のうち25%をインフラ向けに支出するように求める等、重点的な予算配分が実施される予定だ。インドネシア経済が本来の勢いを欠く中でも、財政規律の維持と中長期的な経済成長の礎となるインフラ投資向け予算の拡充を盛り込んだ点は評価できよう。

7-9月期の外国直接投資実行額は73.9億ドルと前年同期と変わらず

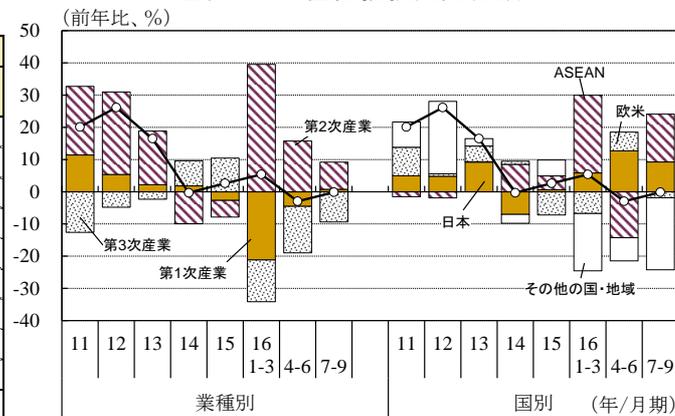
7-9月期の外国直接投資実行額は73.9億ドル、前年比▲0.2%と、前年同期と略同水準であった。外国直接投資はこのところ一進一退の動きを続けており、四半期毎の金額としては、2013年以降、70億ドル前後で推移している。業種別に見ると、昨年までは堅調な拡大を示していた第3次産業が3四半期連続の減少となった一方、機械・金属加工関連を中心として製造業向けが増加を続けている。投資元国別にはシンガポール（図表2では『ASEAN』として表示）や日本からの投資が高い伸びを示した。

図表1：2017年度予算の概要

	2015年度 実績	2016年度 補正予算	2017年度	
			実績	増減率 (%)
歳入	1,505	1,786	1,750	▲2.0
税収	1,240	1,539	1,499	▲2.6
税外収入	254	245	250	2.0
歳出	1,796	2,083	2,081	▲0.1
中央政府歳出	1,174	1,307	1,316	0.7
補助金	186	178	160	▲10.1
支払利息	156	191	210	9.9
財政収支	▲292	▲297	▲330	11.2
(同名目GDP比、%)	▲2.53	▲2.35	▲2.41	▲0.1
実質GDP成長率(前年比、%)	4.8	5.2	5.1	▲0.1

(資料)各種報道より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：外国直接投資実行額



(注) 国別の『ASEAN』はシンガポールとマレーシア、タイの合計。

(資料)インドネシア投資調整庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

2. マレーシア

10月21日、ナジブ首相は2017年度予算案を発表

10月21日、ナジブ首相は2017年度予算案（会計年度は1～12月）を発表した。懸案の財政収支は▲403億リンギット、名目GDP比▲3.0%と、2016年度見込みの同▲3.1%から小幅ながら赤字幅を縮小させる方針が示され、引き続き中期的な財政再建路線堅持に対する政府のコミットメントが窺えた。

歳入は2,197億リンギットと、法人税や売上・サービス税（GST）を中心とした税収拡大によって、前年比+3.3%となることが見込まれている。ナジブ首相は予算案発表の中で、2014年後半以降の急速な資源安が約300億リンギットの歳入押し下げ要因となったものの、2016年4月に導入されたGSTによる税収も同程度にのぼる点に言及し、資源以外の歳入源への多様化が奏功している点を強調した。また、歳出のうち一般歳出は同+3.7%の2,148億リンギット、インフラ投資等が含まれる純開発収支が同+2.5%の453億リンギットと財政規律が意識された計画となった。もっとも、低所得者層向けの一時金支給の増額や住宅購入支援策の延長、国産車購入に係る補助等、幅広い国民向けの支援策も盛り込まれており、早ければ2017年中と言われる次期総選挙を意識した歳出計画との指摘も多い。なお、予算の前提となる経済状況については、実質GDP成長率は2017年に前年比+4～5%と、2016年見込みの同+4～4.5%からは、幾分成長ピッチが速まることを見込んでいる。

9月の消費者物価上昇率は前年比+1.5%と引き続き低水準で推移

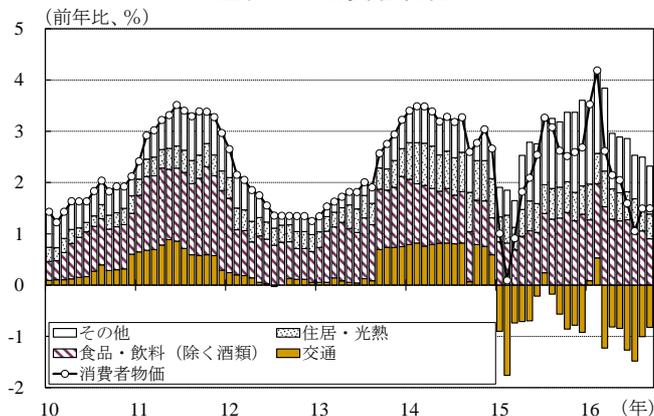
9月の消費者物価上昇率は前年比+1.5%と8月から変わらず、引き続き低水準に止まった。資源安を受けて燃料を中心に交通が全体を押し下げ中、食品・飲料の伸びも緩やかに鈍化している。先行き、資源価格の下げ止まりを背景に交通のマイナス寄与は次第に縮小してこようが、緩やかな経済成長や賃金上昇ピッチの鈍化等が幅広い財・サービスのインフレ圧力緩和に繋がることで、インフレ率は当面安定推移を続ける見込みだ。

図表1：2017年度予算の概要

	2014年度	2015年度	2016年度 (見込み)	2017年度 (予算案)	増減率 (%)
①歳入	2,206	2,191	2,126	2,197	3.3
②一般歳出	2,196	2,170	2,071	2,148	3.7
経常収支 (①-②)	▲10	21	55	49	▲10.9
③純開発収支	384	393	442	453	2.5
財政収支 (①-②-③)	▲374	▲372	▲387	▲403	4.1
同名目GDP比 (%)	▲3.4	▲3.2	▲3.1	▲3.0	0.1

(資料) マレーシア政府資料、各種報道より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価



(資料) マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

3. フィリピン

8月の海外労働者送金は前年比+16.3%の増加

8月の海外労働者送金は前年比+16.3%の増加となった。送金額は、昨年後半にかけて全体の約3割を占める米国からの送金が伸び悩んだことにより、2015年下半期の伸びが同+0.3%となるなど軟調に推移していたが、今年に入り持ち直している（2016年1-8月：同+4.6%）。8月の送金額を国別に見ると、米国（同+16.4%）や日本（同+46.6%）に加え、近年の出稼ぎ労働者数が増加傾向にあり全体の約3割を占める中東が同+29.0%と全体を上回る伸びとなった。一方、出稼ぎ労働者数が減少傾向にある欧州は同▲11.9%と6ヵ月連続のマイナスとなった。

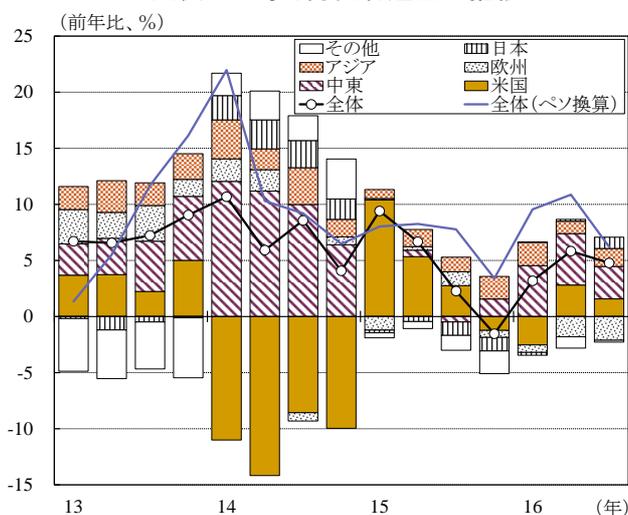
海外労働者送金は名目GDPの約1割の規模があり、引き続き消費など内需の支えとなることが見込まれる。

8月の貿易収支は▲20億ドルと15ヵ月連続の赤字

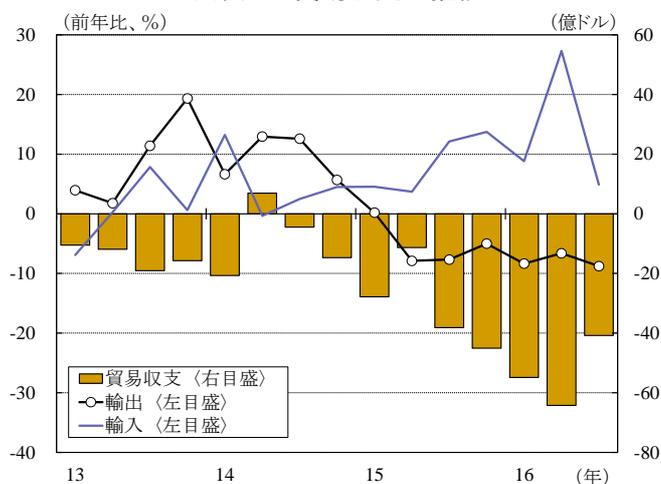
8月の輸出は前年比▲4.4%と、7月の同▲13.0%からマイナス幅は縮小したものの17ヵ月連続の前年割れとなった。内訳を見ると、全体の5割を占める半導体などの電子製品が同+11.6%と前月のマイナスからプラスに転じ、全体を支えたものの、鉱産物などの一次産品は同▲6.1%とマイナスが続いた。

輸入は同+12.2%と二桁の伸びとなった。品目別に見ると、資源安を背景に燃料が同▲9.2%と減少したほか、原材料や中間財もそれぞれマイナスとなった。一方、堅調な内需を背景に自動車など耐久財をはじめとする消費財が同+59.0%と大幅に伸びたほか、資本財も二桁の伸びとなった。輸出の減少と輸入の増加が続いた結果、8月の貿易収支は▲20億ドルと15ヵ月連続の赤字となった。

図表1：海外労働者送金の推移



図表2：貿易収支の推移



(経済調査室)

4. シンガポール

7-9月の実質 GDP は前年比+0.6%と急減速

7-9月期の実質GDP（速報値）は前年比+0.6%と1-3月期と4-6月期の同+2.0%から急減速、前期比年率で見ると▲4.1%と大幅な落ち込みを示した。速報段階で確認できる業種別のデータを見ると、4-6月期に7四半期ぶりのプラスとなった製造業は前年比▲1.1%と再び落ち込んだほか、GDPの65%を占めるサービス業も同▲0.1%とグローバル金融危機の影響が残っていた2009年7-9月期以来のマイナス成長となった。引き続き緩慢な海外経済の成長が貿易停滞を通じて、製造業生産や貿易関連のサービス業の企業活動を押し下げているほか、グローバルな資源関連投資の縮減が海洋オフショアエンジニアリングに代表される資源依存業種の強い逆風となっている。

同日、シンガポール通貨庁（MAS）は金融政策（為替相場が操作対象）の現状維持を決めた。MASは前回4月の見直し時に、インフレ圧力の緩和や景気減速を受けて、それまでの緩やか且つ段階的な通貨高政策から、シンガポールドルの実効為替レートを横這い誘導するように政策変更を実施したが、今回の見直しではそこからの政策変更はなかった。MASは、海外経済の力強い反発が期待できない中で、シンガポールの成長ペースも2016年に1-2%の間の低い水準、2017年も僅かに反発する程度に止まり、コアインフレ率も当面は過去から比べれば低水準で推移するとの見通しを踏まえ、景気・物価両面から現状のシンガポールドルの実効為替レートの横這い誘導が適当、と判断したとみられる。

9月の非石油地場輸出は前年比▲3.5%とマイナス幅が拡大

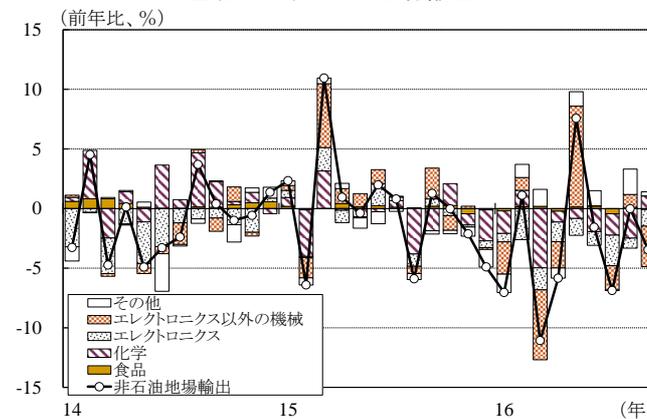
9月の非石油地場輸出は前年比▲3.5%と8月からマイナス幅が拡大した。財別に見ると、変動の大きい化学品が増加したが、エレクトロニクスが同▲6.6%と7ヵ月連続の前年割れとなったほか、石油採掘リグ等を中心に輸送用機器の落ち込みも続いた。仕向け先別には香港やEU向けは増加したものの、ASEAN主要国や日本、米国向けの減少が響いた。緩慢な海外経済の成長を受けて、シンガポールの輸出は低迷が続いている。

図表 1：実質 GDP

	(前年比、%)					
	2015年		2016年			
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	
実質GDP	1.8	1.8	2.0	2.0	2.0	0.6
(前期比年率、%)	(2.3)	(6.2)	-	(0.1)	(0.2)	(▲4.1)
製造業	▲6.0	▲6.7	▲5.2	▲0.5	1.4	▲1.1
建設業	3.0	4.9	2.5	4.3	2.6	2.5
サービス業	3.4	2.8	3.4	1.6	1.2	▲0.1

(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：非石油地場輸出



(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

プミポン国王が崩御

王室庁は10月13日、プミポン国王の崩御を発表した。同国では、これまで王室と政治が密接に関連してきた経緯から、先行き不透明感の高まりにより金融市場が崩御発表前から動揺するなど、実体経済への影響が懸念されていた。もっとも、その後の政府の対応もあり、足元のパーツ相場や株価はともに持ち直している。

今回の国王崩御が実体経済に与える影響について、過去の事例を踏まえて考えると、政治的な安定が維持される限りにおいてそれほど大きくならないといえそうである。政府は、今後の憲法公布や総選挙といった民政移管のロードマップを堅持する意向を表明したほか、経済への影響を最小限に抑えるよう呼びかけており、現地情報などによると、現状の企業活動は概ね通常通りとなっている模様である。よって直近の政情不安時のような先行き不透明な状況の長期化や、大洪水時のような企業の生産活動への影響は想定されない。服喪の影響についても、国民から絶大の信頼を得ていた国王の崩御であることから、GDPの約3割を占める裁量的消費（含観光収入）の抑制が想定されるものの、その度合いは2016年、2017年の実質GDP成長率をそれぞれ▲0.2%ポイント、▲0.1%ポイント程度下押しするに止まると試算される。景気は来年にかけて引き続き緩やかな回復が続くとみてよかろう。

9月の貿易収支は37億ドルと2年5ヵ月連続の黒字

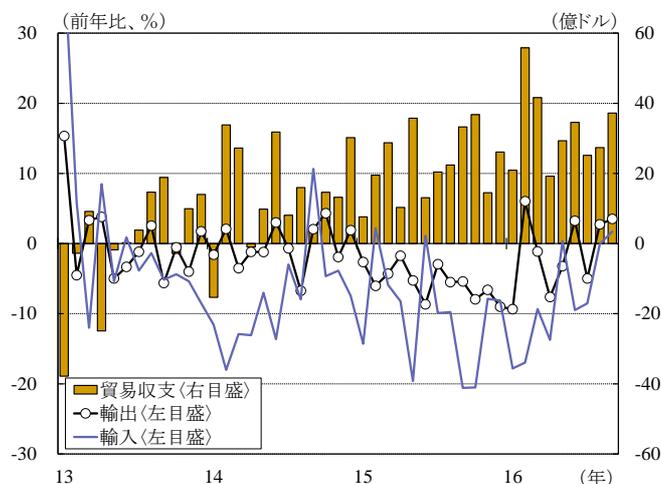
9月の輸出は前年比+3.5%と2ヵ月連続のプラスとなった。仕向地別に見ると、アジア域内や米欧日豪といった主要先向けが総じてプラスとなった。品目別に見ると、石油製品などはマイナスが続いた一方、エレクトロニクスや家電など主要工業品目が好調だった。輸入は同+1.7%と4ヵ月ぶりにプラスとなった。非耐久財を中心とする消費財や、資本財が特に増加した。この結果、8月の貿易収支は37億ドルと2年5ヵ月連続の黒字となった。

図表1：タイの過去の出来事と実体経済への影響

	ガラヤニ王女 死去	大洪水	政局混迷～ 軍事クーデター	プミポン国王 崩御
特徴	王室弔事	サプライ チェーン寸断	混乱長期化	王室弔事
時期	08年1月	11年10月～ 12月	13年11月～ 14年5月	16年10月
期間	【服喪期間】 政府関係者・ 公務員15日間	約2ヵ月間	約6ヵ月間	【服喪期間】 政府関係者・ 公務員1年間
実体経済 への影響	小	大	中	小(見込み)
実質GDP (前年比、 %)	07年:+5.4% 08年1-3月期: +3.3%	11年:+0.8% (10-12月期: ▲4.1%) 12年:+7.3%	13年:+4.5% 14年:+0.9% (1-3月期: ▲0.5%)	16年の成長率: ▲0.2%pt 17年の成長率: ▲0.1%pt
影響する 需要項目	政府消費	財輸出、 個人消費	個人消費、 固定資本形成、 サービス輸出	政府消費、 個人消費、 サービス輸出

(資料)各種資料より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：貿易収支の推移



(経済調査室)

6. ベトナム

10月の消費者物価上昇率は前年比+4.1%へと加速

10月の消費者物価上昇率は前年比+4.1%へと加速し、2年2ヵ月ぶりに4%台となった。内訳を見ると、原油安を背景に交通は同▲3.7%と引き続きマイナスとなったほか、全体の36%を占める食品は同+2.9%と前月から小幅な加速に止まったが、医療・保健が同+46.8%と大幅に上昇し全体を押し上げた。医療費は政府が価格統制しており、今年3月、8月に続き10月にも16省市の公立病院で引き上げられた。また、同様に価格統制されている教育も同+10.9%と高めの伸びを示した。

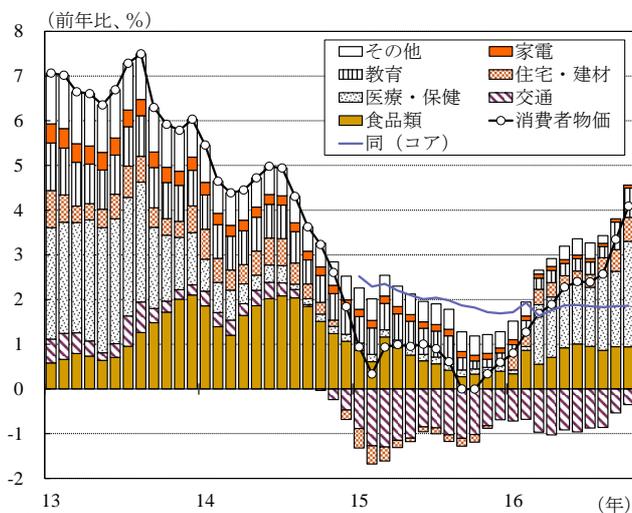
足元の消費者物価上昇率は、医療費と教育費の伸びを主因に加速傾向が続いているもののコアベースでは安定しており、その水準は近年の平均（20011～2015年平均：同+7.8%）に比べればまだ低い。当面は消費を大きく下押しする要因とはならない公算が大きい。

10月の貿易収支は▲2億ドルと5ヵ月ぶりの赤字

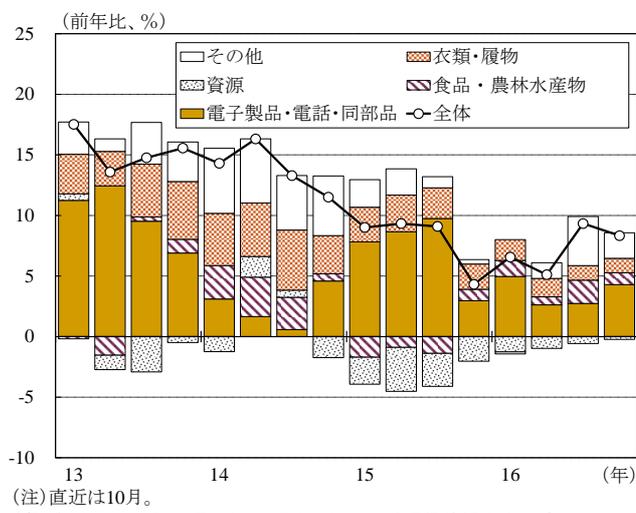
10月の輸出は前年比+8.3%と前月の同+12.0%から伸びは鈍化したものの、ASEAN各国の輸出が低調に推移するなか高めの伸びを維持した。品目別に見ると、原油は同▲3.7%とマイナスが続いたものの、主力品目である電子製品が同+29.8%と大きく伸びたほか、同じく主力の電話・同部品も底堅かった。また、コーヒーなど食品が特に高い伸びをみせたほか、水産物も同+9.3%と高めの伸びをみせた。

輸入は同+13.4%と二桁の伸びとなり、3ヵ月連続のプラスとなった。自動車や石油製品はそれぞれ同▲27.6%、同▲21.3%と大幅なマイナスとなったものの、電子・同部品が同+29.3%と引き続き二桁の伸びを示したほか、機械や鉄鋼など多くの品目が増加した。この結果、貿易収支は▲2億ドルと5ヵ月ぶりに赤字となった。

図表 1：消費者物価の推移



図表 2：輸出の推移



(経済調査室)

7. インド

9月の消費者物価上昇率は前年比+4.3%と一段の減速を示す

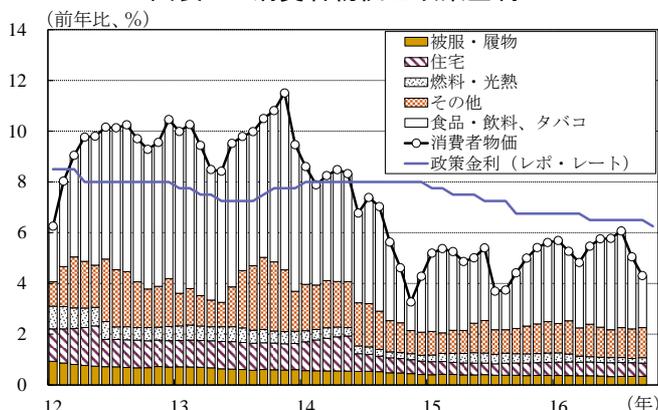
9月の消費者物価上昇率は前年比+4.3%と8月の同+5.0%から一段と減速し、2015年8月以来の低さとなった。減速の主因は消費Basketの4割を占める食品価格の伸びの鈍化だが、とりわけ天候要因等を背景に変動の大きい野菜が同▲7.2%と約1年ぶりにマイナスに転じたことが影響した。9月の消費者物価統計の公表前、10月4日の金融政策決定会合でインド準備銀行は追加利下げを決定している。先行き、第7次貸金委員会が勧告した家賃手当の引き上げや2017年4月に導入が予定されている売上・サービス税（GST）による物価への影響に加え、消費者物価に占めるウェイトの大きい食品価格の動向を睨みつつ、準備銀は政策判断を行うとみられる。

9月の企業向け貸出残高増加率は前年比+8.5%へ加速

インド準備銀行が公表した9月の銀行貸出残高増加率は前年比+8.5%と、ここ数年のボトムであった6月の同+5.8%から加速した。業種別に見ると、農業向けや製造業向けの伸びは略横這いであった一方、商業やノンバンクを中心にサービス業向けが6月の同+9.2%から同+18.4%へ大きく加速したことが全体の伸びを高めた。他方、インフラ向けは電力や通信で大幅な前年割れとなったことが響き、2四半期連続で減少している。

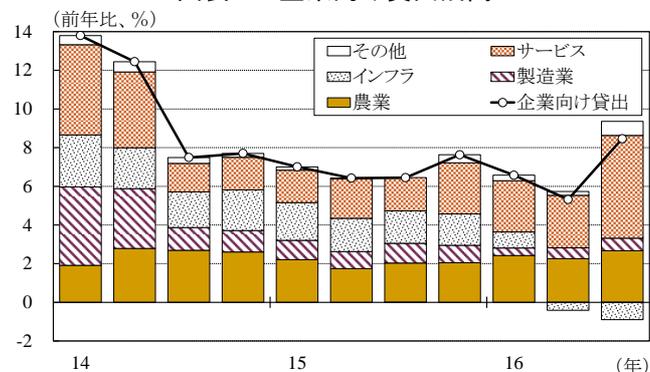
インドでは国有銀行を中心に不良債権の増加が顕著となっているが、準備銀は銀行に対して2017年3月までに債権区分に応じた適正な引当金を積むように求めている。こうした中で、累計175bpに及ぶ準備銀の利下げが実際の貸出金利の低下に思うように結び付かず、その結果、信用拡大に繋がってこなかった。インド経済は消費を中心に底堅い成長を続けている一方で、企業の投資活動は停滞が続いてきたが、今回確認された企業向け貸出の持ち直しは今後の成長に向けた明るい兆しとして捉えたい。

図表 1：消費者物価と政策金利



(資料)インド準備銀行、中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：企業向け貸出残高



(注)インド準備銀行が公表する非食品向け貸出のうち、個人向け貸出を除いたもの。

(資料)インド準備銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

インドネシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	915	890	862								
人口(100万人)	248.8	252.2	255.5								
1人あたりGDP(ドル)	3,679	3,531	3,374								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.6)	(5.0)	(4.8)	(5.0)	(4.9)	(5.2)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(6.2)	(4.7)	(4.8)	(4.8)	(4.2)	(5.0)		(8.6)	(4.8)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	1,229,901 (10.2)	1,208,019 (▲1.8)	1,013,291 (▲16.1)	248,610 (▲9.7)	267,304 (▲5.3)	264,826 (8.9)	251,340 (5.1)	61,893 (11.3)	96,291 (6.4)	93,156 (0.1)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(6.4)	(6.4)	(6.4)	(4.8)	(4.3)	(3.5)	(3.0)	(3.2)	(2.8)	(3.1)	(3.3)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	182,552 (▲3.9)	175,980 (▲3.6)	158,479 (▲9.9)	35,161 (▲18.7)	33,603 (▲14.0)	35,965 (▲8.7)	34,793 (▲5.4)	9,531 (▲16.9)	12,748 (0.2)	12,514 (▲0.6)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	186,629 (▲2.6)	178,179 (▲4.5)	151,793 (▲14.8)	34,706 (▲20.8)	31,944 (▲13.0)	34,050 (▲8.5)	32,700 (▲3.9)	9,017 (▲10.6)	12,385 (▲0.1)	11,297 (▲2.3)	
貿易収支(100万ドル)	▲4,077	▲2,199	6,686	455	1,658	1,915	2,094	514	363	1,217	
経常収支(100万ドル)	▲29,109	▲27,510	▲17,697	▲5,115	▲4,762	▲4,679					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	96,364	108,836	103,268	103,268	104,444	106,477	112,357	108,047	110,226	112,357	
BI金利◎	7.50	7.75	7.50	7.50	6.75	6.50		6.50			
7日物リバースレボレート◎	NA	NA	6.25	6.25	5.50	5.25	5.00	5.25	5.25	5.00	5.00
為替(ルピア/ドル)*	10,449	11,868	13,390	13,766	13,531	13,312	13,133	13,124	13,159	13,116	13,018
株価指数◎	4,274.2	5,226.9	4,593.0	4,593.0	4,845.4	5,016.6	5,364.8	5,216.0	5,386.1	5,364.8	5,422.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。政策金利は2016年8月19日から『7日物リバースレボレート』に変更。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	323	338	297								
人口(100万人)	29.9	30.3	31.0								
1人あたりGDP(ドル)	10,798	10,797	10,797								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(6.0)	(5.0)	(4.5)	(4.2)	(4.0)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.4)	(5.1)	(4.5)	(2.9)	(3.3)	(3.7)		(4.1)	(4.9)		
自動車販売台数(台) (前年比、%)	655,793 (4.5)	666,487 (1.6)	666,674 (0.0)	181,286 (4.1)	131,267 (▲22.0)	144,204 (▲6.3)	142,974 (▲12.4)	42,471 (▲27.6)	52,312 (▲2.1)	48,191 (▲5.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.1)	(3.1)	(2.1)	(2.6)	(3.4)	(1.9)	(1.3)	(1.1)	(1.5)	(1.5)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	228,343 (0.3)	233,946 (2.5)	199,188 (▲14.9)	49,410 (▲15.2)	44,187 (▲11.6)	46,838 (▲7.2)	48,229 (▲2.2)	14,893 (▲10.6)	16,786 (2.5)	16,551 (1.6)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	205,906 (4.8)	208,868 (1.4)	176,035 (▲15.7)	42,253 (▲18.8)	38,435 (▲14.0)	42,352 (▲6.2)	43,802 (▲0.2)	14,418 (▲9.9)	14,673 (5.8)	14,711 (4.7)	
貿易収支(100万ドル)	22,437	25,078	23,153	7,157	5,752	4,486	4,427	475	2,113	1,839	
経常収支(100万ドル)	11,205	14,848	8,960	2,459	1,201	470					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	133,444	114,572	93,979	93,979	95,609	95,841	96,138	95,786	96,006	96,138	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.32	3.86	3.84	3.84	3.71	3.65	3.40	3.40	3.40	3.40	3.40
為替(リンギ/ドル)*	3.1507	3.2726	3.9050	4.2833	4.1962	4.0081	4.0518	4.0188	4.0260	4.1105	4.1736
株価指数◎	1,867.0	1,761.3	1,692.5	1,692.5	1,717.6	1,654.1	1,652.6	1,653.3	1,678.1	1,652.6	1,672.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	272	285	292								
人口(100万人)	98.2	99.9	101.6								
1人あたりGDP(ドル)	2,768	2,852	2,880								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.1)	(6.2)	(5.9)	(6.5)	(6.8)	(7.0)					
製造業生産指数(前年比、%)	(13.9)	(7.3)	(2.5)	(3.6)	(18.1)	(9.3)		(11.2)	(13.6)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	212,682 (15.4)	270,312 (27.1)	323,210 (19.6)	82,325 (26.6)	76,473 (21.6)	91,007 (32.7)	93,890 (25.5)	29,967 (22.0)	32,472 (40.1)	31,451 (16.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.9)	(4.2)	(1.4)	(1.0)	(1.1)	(1.5)	(2.0)	(1.9)	(1.8)	(2.3)	(2.3)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	56,698 (8.8)	62,102 (9.5)	58,827 (▲5.3)	14,368 (▲5.0)	13,109 (▲8.4)	13,723 (▲6.6)		4,673 (▲13.0)	4,904 (▲4.4)		
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	62,411 (0.5)	65,398 (4.8)	71,067 (8.7)	18,874 (13.7)	18,597 (8.8)	20,149 (27.3)		6,732 (▲1.7)	6,927 (12.2)		
貿易収支(100万ドル)	▲5,713	▲3,296	▲12,240	▲4,506	▲5,488	▲6,426		▲2,058	▲2,023		
経常収支(100万ドル)	11,384	10,756	7,694	1,469	714	65					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	75,689	72,057	73,964	73,964	75,212	76,948	77,832	77,001	77,531	77,832	
TBレート金利◎	0.00	1.42	1.84	1.84	1.47	1.59	1.32	1.45	1.48	1.32	1.28
為替(ペソ/ドル)*	42.45	44.40	45.50	46.87	47.29	46.52	47.06	47.06	46.68	47.43	48.35
株価指数◎	5,889.8	7,230.6	6,952.1	6,952.1	7,262.3	7,796.3	7,629.7	7,963.1	7,787.4	7,629.7	7,404.8

(注)*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMP1)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2013	2014	2015	16/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	300	306	293								
人口(100万人)	5.40	5.47	5.54								
1人あたりGDP(ドル)	55,623	56,000	52,897								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(3.3)	(2.0)	(1.8)	(2.0)	(2.0)	(0.6)				
製造業生産指数(前年比、%)	(1.7)	(2.7)	(▲5.1)	(▲6.2)	(▲0.5)	(1.4)	(1.3)	(▲3.4)	(0.5)	(6.7)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(▲4.4)	(0.3)	(4.6)	(3.3)	(2.7)	(1.8)		(2.2)	(▲1.1)		
消費者物価指数(前年比、%)	(2.4)	(1.0)	(▲0.5)	(▲0.7)	(▲0.8)	(▲0.9)	(▲0.4)	(▲0.7)	(▲0.3)	(▲0.2)	
輸出(FOB)(100万ドル)	509,191	513,248	476,285	117,934	105,309	114,543	114,939	37,149	38,391	39,399	
(前年比、%)	(0.0)	(0.8)	(▲7.2)	(▲5.7)	(▲11.6)	(▲4.7)	(▲3.4)	(▲10.6)	(2.2)	(▲1.3)	
輸入(CIF)(100万ドル)	466,755	463,779	407,768	100,444	91,537	97,479	96,984	31,539	33,104	32,342	
(前年比、%)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲12.1)	(▲9.9)	(▲7.4)	(▲6.7)	(▲6.7)	(▲12.3)	(▲1.2)	(▲6.2)	
貿易収支(100万ドル)	42,437	49,469	68,517	17,490	13,772	17,064	17,954	5,610	5,287	7,057	
経常収支(100万ドル)	67,284	67,807	79,633	20,715	18,847	20,852					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	272,864	256,643	247,534	247,534	246,330	248,652		251,217	252,076		
SIBOR3カ月(ドル、%)◎	0.40	0.46	1.19	1.19	1.06	0.93	0.87	0.88	0.87	0.87	0.87
為替(ドル/USドル)*	1.251	1.267	1.375	1.408	1.403	1.358	1.352	1.351	1.348	1.359	1.384
株価指数◎	3,167.4	3,365.2	2,882.7	2,882.7	2,840.9	2,840.9	2,869.5	2,868.7	2,820.6	2,869.5	2,813.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	420	404	395								
人口(100万人)	64.8	65.1	65.7								
1人あたりGDP(ドル)	6,486	6,210	6,014								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.7)	(0.8)	(2.8)	(2.8)	(3.2)	(3.5)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.4)	(▲5.2)	(0.3)	(0.2)	(▲0.9)	(1.7)	(▲0.5)	(▲5.0)	(3.2)	(0.6)	
民間消費指数(前年比、%)	(2.1)	(0.7)	(1.7)	(3.2)	(2.5)	(3.8)	(3.3)	(4.3)	(3.5)	(2.2)	
自動車販売台数(台)	1,330,678	881,832	799,632	245,800	181,560	187,070	187,895	60,635	63,619	63,641	
(前年比、%)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲9.3)	(5.3)	(▲8.2)	(9.2)	(1.7)	(▲0.4)	(2.6)	(2.9)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.9)	(▲0.9)	(▲0.9)	(▲0.5)	(0.3)	(0.3)	(0.1)	(0.3)	(0.4)	(0.3)
失業率(%)*	0.7	0.8	0.9	0.8	0.9	1.1	0.9	1.0	0.9	0.9	
輸出(FOB)(100万ドル)	227,462	226,685	214,089	52,703	52,737	51,872	54,907	17,366	18,238	19,303	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲0.3)	(▲5.6)	(▲7.9)	(▲1.5)	(▲2.5)	(0.4)	(▲5.0)	(2.7)	(3.5)	
輸入(FOB)(100万ドル)	227,407	209,422	187,248	44,966	40,898	43,565	45,934	14,850	15,502	15,582	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲7.9)	(▲10.6)	(▲12.5)	(▲14.7)	(▲7.8)	(▲2.4)	(▲8.5)	(▲0.1)	(1.7)	
貿易収支(100万ドル)	55	17,263	26,841	7,737	11,839	8,307	8,973	2,516	2,736	3,721	
経常収支(100万ドル)	▲4,845	15,100	32,149	11,241	17,852	7,973	10,291	3,557	3,805	2,929	
資本収支(100万ドル)	▲2,207	▲16,103	▲17,102	▲7,633	▲300	▲1,813		▲2,679	▲937		
対外債務残高(100万ドル)◎	141,933	141,715	131,427	131,427	139,142	143,135		140,935	141,151		
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	161,328	151,253	151,266	151,266	168,978	172,131	173,961	173,523	174,330	173,961	
翌日物レボ金利(%)◎	2.25	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	30.72	32.48	34.26	35.83	35.64	35.26	34.83	35.05	34.73	34.73	35.07
株価指数◎	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,288.0	1,407.7	1,445.0	1,483.2	1,524.1	1,548.4	1,483.2	1,495.7

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	16/4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	171	186	193								
人口(100万人)	89.8	90.7	91.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,908	2,052	2,109								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.4)	(6.0)	(6.7)	(7.0)	(5.5)	(5.8)	(6.4)				
鉱工業生産(前年比、%)	(5.9)	(7.6)	(9.8)	(8.9)	(6.3)	(7.5)	(8.7)	(7.2)	(7.3)	(7.6)	(7.0)
国内自動車販売(台)	96,692	135,774	208,548	63,877	56,239	67,393	69,290	24,593	20,567	24,130	
(前年比、%)	(19.9)	(40.4)	(53.6)	(47.1)	(37.7)	(32.5)	(30.8)	(39.0)	(28.4)	(25.3)	
消費者物価指数(前年比、%)	(6.6)	(4.1)	(0.6)	(0.3)	(0.0)	(1.3)	(2.2)	(2.4)	(2.6)	(3.3)	(4.1)
輸出(FOB)(100万ドル)	132,033	150,217	162,017	41,866	38,780	43,411	46,422	14,908	16,096	15,418	15,500
(前年比、%)	(15.3)	(13.8)	(7.9)	(4.3)	(6.6)	(5.1)	(9.3)	(4.3)	(11.8)	(12.0)	(8.3)
輸入(CIF)(100万ドル)	132,033	147,849	165,570	41,781	37,278	43,195	44,421	14,344	15,523	14,554	15,700
(前年比、%)	(16.0)	(12.0)	(12.0)	(3.4)	(▲4.4)	(2.6)	(4.1)	(▲3.0)	(9.9)	(5.8)	(13.4)
貿易収支(100万ドル)	0	2,368	▲3,554	86	1,503	216	2,001	564	573	864	▲200
経常収支(100万ドル)	7,745	9,359	906	1,077							
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,894	34,189	28,250	28,250	31,618	34,988					
リファイナンスレート◎	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ドン/ドル)*	21,030	21,199	21,923	22,429	22,343	22,321	22,302	22,302	22,301	22,304	22,312
株価指数◎	504.63	545.63	579.03	579.03	561.22	632.26	685.73	652.23	674.63	685.73	675.80

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	13年度	14年度	15年度	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	1,865	2,042	2,073								
人口(100万人)	1,251	1,267	1,283								
1人あたりGDP(ドル)	1,491	1,611	1,616								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.6)	(7.2)	(7.6)	(7.2)	(7.9)	(7.1)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.1)	(2.8)	(2.4)	(1.9)	(0.2)	(0.6)		(▲2.5)	(▲0.7)		
乗用車販売台数(台)	2,507,202	2,600,007	2,789,239	736,253	723,112	697,154	796,835	259,685	258,722	278,428	
(前年比、%)	(▲5.9)	(3.7)	(7.3)	(14.6)	(2.5)	(6.7)	(17.8)	(16.8)	(16.7)	(19.9)	
卸売物価指数(前年比、%)	(6.0)	(2.0)	(▲2.5)	(▲2.3)	(▲0.8)	(1.4)	(3.7)	(3.7)	(3.7)	(3.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.4)	(6.0)	(4.9)	(5.3)	(5.3)	(5.7)	(5.1)	(6.1)	(5.0)	(4.3)	
輸出(100万ドル)	314,416	310,352	262,290	63,610	64,956	66,009	66,107	21,705	21,521	22,881	
(前年比、%)	(4.7)	(▲1.3)	(▲15.5)	(▲19.1)	(▲7.8)	(▲1.5)	(▲0.9)	(▲6.8)	(▲0.3)	(4.6)	
輸入(100万ドル)	450,214	448,033	381,007	95,141	83,596	85,175	89,844	29,477	29,146	31,220	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲0.5)	(▲15.0)	(▲19.0)	(▲13.3)	(▲14.7)	(▲12.3)	(▲19.0)	(▲14.2)	(▲2.5)	
貿易収支(100万ドル)	▲135,798	▲137,681	▲118,716	▲31,531	▲18,639	▲19,165	▲23,737	▲7,772	▲7,625	▲8,340	
経常収支(100万ドル)	▲32,358	▲26,731	▲22,088	▲7,112	▲318	▲277					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	285,032	323,825	341,189	334,311	341,189	344,030		346,012	346,250		
レボレート(%)◎	8.00	7.50	6.75	6.75	6.75	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.25
為替(ルピー/ドル)*	60.47	61.15	65.46	65.92	67.49	66.90	66.95	67.19	66.93	66.75	66.74
株価指数◎	22,386	27,957	25,342	26,118	25,342	27,000	27,866	28,052	28,452	27,866	27,930

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人あたりGDP』、『実質GDP成長率』は新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

中国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	9,682	10,453	10,910								
人口(100万人)	1,360.7	1,367.8	1,373.5								
1人あたりGDP(ドル)	7,115	7,642	7,944								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.8)	(7.3)	(6.9)	(6.8)	(6.7)	(6.7)	(6.7)				
工業生産(前年比、%)	(9.7)	(8.2)	(6.0)	(5.9)	(6.8)	(6.1)	(6.1)	(6.0)	(6.3)	(6.1)	
固定資産投資(前年比、%)	(19.6)	(15.7)	(10.0)	(10.0)	(10.7)	(9.0)	(8.2)	(8.1)	(8.1)	(8.2)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(13.3)	(12.0)	(14.9)	(11.1)	(10.5)	(10.2)	(10.5)	(10.2)	(10.6)	(10.7)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.0				
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.0)	(1.4)	(1.5)	(2.1)	(2.1)	(1.7)	(1.8)	(1.3)	(1.9)	
輸出(FOB)(億ドル)	22,090	23,423	22,735	6,119	4,537	5,262	5,569	1,821	1,903	1,845	
(前年比、%)	(7.9)	(6.1)	(▲2.8)	(▲5.2)	(▲11.6)	(▲5.1)	(▲6.3)	(▲5.7)	(▲3.0)	(▲10.0)	
輸入(CIF)(億ドル)	19,500	19,592	16,796	4,370	3,374	3,899	4,131	1,321	1,384	1,425	
(前年比、%)	(7.3)	(0.4)	(▲14.1)	(▲11.8)	(▲13.6)	(▲6.9)	(▲4.6)	(▲12.7)	(1.4)	(▲1.9)	
貿易収支(億ドル)	2,590	3,831	5,939	1,749	1,163	1,363	1,438	500	518	420	
経常収支(億ドル)	1,482	2,774	3,306	919	393	641					
外貨準備高(除く金)(億\$)	38,396	38,592	33,452	33,452	32,338	32,260		32,212			
政策金利(%)◎	6.00	5.60	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	5.56	5.14	3.09	3.09	2.82	2.97	2.80	2.85	2.79	2.80	2.82
為替(人民元/ドル)*	6.19	6.15	6.24	6.41	6.52	6.56	6.67	6.65	6.69	6.68	6.76
株価指数(上海総合)◎	2,116.0	3,234.7	3,539.2	3,539.2	3,003.9	2,929.6	3,004.7	2,979.3	3,085.5	3,004.7	3,100.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	276	291	309								
人口(100万人)	7.2	7.3	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	38,169	40,076	42,215								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.1)	(2.7)	(2.4)	(1.9)	(0.8)	(1.7)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.1)	(▲0.4)	(▲1.5)	(▲1.3)	(▲0.2)	(▲0.4)					
小売売上高指数(前年比、%)	(11.0)	(▲0.2)	(▲3.7)	(▲6.6)	(▲12.5)	(▲8.3)	(▲7.5)	(▲7.7)	(▲10.5)	(▲4.1)	
失業率(%)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.3)	(4.4)	(3.0)	(2.3)	(2.8)	(2.6)	(3.1)	(2.3)	(4.3)	(2.7)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,582	4,718	4,648	1,218	1,003	1,125	1,215	393	400	423	
(前年比、%)	(3.6)	(3.2)	(▲1.8)	(▲2.8)	(▲6.8)	(▲1.1)	(▲0.3)	(▲5.1)	(0.8)	(3.6)	
うち、再輸出(億ドル)	4,512	4,647	4,588	1,204	991	1,112	1,200	388	394	418	
(前年比、%)	(3.8)	(3.2)	(▲1.6)	(▲2.6)	(▲6.7)	(▲0.9)	(▲0.3)	(▲5.1)	(0.8)	(3.6)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,227	5,420	5,217	1,358	1,129	1,258	1,350	436	441	474	
(前年比、%)	(3.8)	(3.9)	(▲4.1)	(▲7.1)	(▲8.2)	(▲3.2)	(1.2)	(▲3.3)	(2.8)	(4.1)	
貿易収支(億ドル)	▲645	▲702	▲569	▲140	▲126	▲133	▲136	▲43	▲41	▲51	
経常収支(億ドル)	41	38	96	33	21	19					
外貨準備高(除く金)(億 ^米)	3,111	3,284	3,587	3,587	3,619	3,606		3,629	3,626		
3ヵ月物金利(%)◎	0.38	0.38	0.39	0.39	0.56	0.57	0.59	0.56	0.57	0.59	0.62
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.75	7.75	7.75	7.77	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76
株価指数◎	23,306.4	23,605.0	21,914.4	21,914.4	20,776.7	20,794.4	23,297.2	21,891.4	22,976.9	23,297.2	22,934.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	513	531	526								
人口(100万人)	23.4	23.4	23.5								
1人あたりGDP(ドル)	21,957	22,667	22,373								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(3.9)	(0.6)	(▲0.9)	(▲0.3)	(0.7)	(2.1)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(6.4)	(▲1.7)	(▲5.7)	(▲4.3)	(▲0.2)	(4.1)	(▲0.4)	(7.8)	(5.0)	
失業率(%)	4.2	4.0	3.8	3.8	3.9	4.0	3.9	4.0	4.0	3.9	
消費者物価指数(前年比、%)	(0.8)	(1.2)	(▲0.3)	(0.3)	(1.7)	(1.3)	(0.7)	(1.2)	(0.6)	(0.3)	
輸出(FOB)(億ドル)	3,114	3,201	2,853	696	627	687	713	241	247	226	
(前年比、%)	(1.6)	(2.8)	(▲10.9)	(▲13.9)	(▲12.1)	(▲6.2)	(0.1)	(1.1)	(1.0)	(▲1.8)	
輸入(CIF)(億ドル)	2,780	2,818	2,372	576	505	568	594	205	207	182	
(前年比、%)	(0.2)	(1.4)	(▲15.8)	(▲15.1)	(▲14.0)	(▲7.6)	(▲0.1)	(▲0.1)	(▲0.8)	(0.7)	
貿易収支(億ドル)	334	382	481	120	122	119	119	36	40	44	
経常収支(億ドル)	513	619	758	203	200	171					
外貨準備高(除く金)(億 ^米)	4,117	4,141	4,214	4,214	4,268	4,288	4,318	4,293	4,310	4,318	
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.625	1.625	1.500	1.500	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375
CP31-90日物金利(%)◎	0.64	0.68	0.43	0.43	0.39	0.40	0.35	0.35	0.34	0.35	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.77	30.37	31.91	32.85	33.35	32.44	31.73	32.12	31.58	31.48	31.57
株価指数◎	8,611.5	9,307.3	8,338.1	8,338.1	8,744.8	8,666.6	9,166.9	8,984.4	9,068.9	9,166.9	9,290.1

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	1,306	1,411	1,378								
人口(100万人)	50.2	50.4	50.6								
1人あたりGDP(ドル)	26,013	27,985	27,233								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.9)	(3.3)	(2.6)	(3.1)	(2.8)	(3.3)	(2.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(0.2)	(▲0.6)	(▲0.1)	(▲0.3)	(1.0)	(0.6)	(1.6)	(2.2)	(▲2.0)	
実質小売指数(前年比、%)	(0.7)	(2.0)	(3.8)	(6.2)	(4.6)	(6.2)	(3.6)	(4.4)	(6.1)	(0.5)	
失業率(%)	(3.1)	(3.5)	(3.6)	(3.5)	(3.8)	(3.7)	(3.8)	(3.6)	(3.8)	(4.0)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(1.3)	(0.7)	(1.1)	(1.0)	(0.9)	(0.8)	(0.7)	(0.4)	(1.2)	(1.3)
輸出(FOB)(億ドル)	5,596	5,727	5,268	1,300	1,152	1,260	1,219	409	401	409	419
(前年比、%)	(2.1)	(2.3)	(▲8.0)	(▲12.0)	(▲13.6)	(▲6.7)	(▲5.0)	(▲10.5)	(2.6)	(▲5.9)	(▲3.2)
輸入(CIF)(億ドル)	5,156	5,255	4,365	1,063	938	992	1,024	334	350	340	348
(前年比、%)	(▲0.8)	(1.9)	(▲16.9)	(▲17.8)	(▲16.1)	(▲10.3)	(▲5.2)	(▲13.6)	(0.7)	(▲1.7)	(▲5.4)
貿易収支(億ドル)	440	472	903	237	214	269	195	75	51	69	72
経常収支(億ドル)	811	844	1,059	264	241	258	222	87	53	83	
外貨準備高(除く金)(億 ^米)	3,417	3,588	3,632	3,632	3,650	3,651	3,730	3,666	3,707	3,730	3,704
政策金利◎	2.50	2.00	1.50	1.50	1.50	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.66	2.14	1.66	1.66	1.56	1.30	1.32	1.27	1.29	1.32	1.42
為替(ウォン/ドル)*	1,095.0	1,052.8	1,131.0	1,157.5	1,202.4	1,163.2	1,121.1	1,144.1	1,111.7	1,107.5	1,125.3
株価指数◎	2,011.3	1,915.6	1,961.3	1,961.3	1,995.9	1,970.4	2,043.6	2,016.2	2,034.7	2,043.6	2,008.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	7,097	2,470	1,996	2,319	3,408	1,160	15,905	61,018	2,287	4,483	10,951
2011	8,458	2,895	2,241	2,742	3,709	1,355	17,510	75,705	2,485	4,870	12,034
2012	9,178	3,053	2,501	2,900	3,977	1,558	17,028	85,658	2,626	4,970	12,236
2013	9,153	3,234	2,718	3,003	4,202	1,712	18,650	96,819	2,756	5,132	13,064
2014	8,904	3,383	2,848	3,063	4,045	1,862	20,418	104,530	2,912	5,312	14,111
2015	8,619	2,971	2,925	2,928	3,953	1,934	20,735	109,105	3,092	5,256	13,784

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.1	23.2	49.4
2011	244.0	29.0	94.8	5.2	64.1	87.9	1,202.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.4	50.2
2014	252.2	30.3	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4
2015	255.5	31.0	101.6	5.5	65.7	91.7	1,283.0	1,373.5	7.3	23.5	50.6

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,988	8,639	2,123	45,640	5,335	1,334	1,595	4,551	32,425	19,357	22,164
2011	3,467	9,996	2,364	52,895	5,788	1,543	1,457	5,619	34,941	20,968	24,175
2012	3,740	10,343	2,591	54,590	6,170	1,755	1,379	6,326	36,588	21,314	24,470
2013	3,679	10,798	2,768	55,623	6,486	1,908	1,491	7,115	38,169	21,957	26,013
2014	3,531	10,797	2,852	56,000	6,210	2,052	1,611	7,642	40,076	22,667	27,985
2015	3,374	10,797	2,880	52,897	6,014	2,109	1,616	7,944	42,215	22,373	27,233

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	6.2	7.4	7.6	14.8	7.5	6.4	9.3	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.5	5.2	3.7	6.1	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.6	6.7	3.4	7.2	5.3	5.6	7.9	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.7	2.7	5.4	6.6	7.8	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.2	3.3	0.8	6.0	7.2	7.3	2.7	3.9	3.3
2015	4.8	5.0	5.9	2.0	2.8	6.7	7.6	6.9	2.4	0.6	2.6
2014/12	5.0	5.7	6.7	2.1	2.1	7.0	6.6	7.2	2.5	3.6	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.7	3.0	6.1	6.7	7.0	2.4	4.0	2.4
2015/06	4.7	4.9	5.9	1.7	2.7	6.5	7.5	7.0	3.1	0.6	2.2
2015/09	4.7	4.7	6.2	1.8	2.9	6.8	7.6	6.9	2.3	▲ 0.8	2.8
2015/12	5.0	4.5	6.5	1.8	2.8	7.0	7.2	6.8	1.9	▲ 0.9	3.1
2016/03	4.9	4.2	6.8	2.0	3.2	5.5	7.9	6.7	0.8	▲ 0.3	2.8
2016/06	5.2	4.0	7.0	2.0	3.5	5.8	7.1	6.7	1.7	0.7	3.3
2016/09				0.6		6.4		6.7		2.1	2.7

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.4	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.4	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.4	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	9.9	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	1.4	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7

(注) インドは年度(4月～翌年3月)ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧(2004年度)基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,042
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
15/11	976	932	735	2,469	1,504	303	3,339	34,531	3,557	4,199	3,637
12	1,033	940	740	2,475	1,513	303	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
16/1	993	942	737	2,447	1,546	283	3,331	32,449	3,569	4,212	3,625
2	1,015	944	741	2,438	1,618	275	3,302	32,233	3,599	4,242	3,610
3	1,044	956	752	2,463	1,690	288	3,412	32,338	3,619	4,268	3,650
4	1,046	956	756	2,501	1,722	316	3,441	32,409	3,607	4,284	3,677
5	1,005	958	753	2,469	1,695	338	3,424	32,126	3,602	4,287	3,661
6	1,065	958	769	2,487	1,721	348	3,440	32,260	3,606	4,288	3,651
7	1,080	958	770	2,512	1,735	350	3,460	32,212	3,629	4,293	3,666
8	1,102	960	775	2,521	1,743		3,463		3,626	4,310	3,707
9	1,124	961	778		1,740					4,318	3,730
10											3,704

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	449	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	531	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	591	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	655	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,933	2,286	777	0	1,417	719	4,587	17,799	13,011	1,779	4,244
2015	3,102	2,136	775	0	1,314		4,793	14,162	13,035	1,590	3,954

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.6	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,060	43.3	1,257	30.5	20,663	48.2	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	54.4	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,449	3,151	42.4	1,251	30.7	21,030	60.5	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,868	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.2	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,390	3,905	45.5	1,375	34.3	21,923	65.5	6.24	7.75	31.9	1,131

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 土屋 祐真 yuuma_tsuchiya@mufg.jp
シンガポール駐在 中村 逸人 hayato_nakamura@sg.mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。